

PRESS RELEASE

令和 7 年 3 月 27 日

<u>医療的ケア児のための手順書解説動画制作プロジェクト</u> クラウドファンディングで寄付募集

◆発表のポイント

- ・2024 年 10 月に完成した、医療的ケア児に対する岡山県内手技統一手順書に沿った動画を制作します。
- ・動画制作や研修会を実施するためのクラウドファンディングを4月1日から開始します。
- ・岡山県のみならず、誰でもアクセス可能な形で全国に発信していきます。

岡山大学学術研究院医歯薬学域(医)小児急性疾患学講座の鷲尾洋介教授は、医療的ケア児に対する痰の吸引や経管栄養などの手技を岡山県内で統一するための手順書(パンフレット)を県内の関係医療機関と協力して初めて作成し、2024年10月から岡山県医療的ケア児支援センターのウェブサイトに掲載されました¹⁾。この手順書は、県内の多くの医療機関で活用されはじめており、岡山県のみならず他の自治体からも問い合わせが増え、利用者は今後も広がっていくと予想されます。

そこで、この手順書に沿った医療的ケア児に対する手技動画を制作する目的でクラウドファンディングを企画しました。手順書の内容を解説する動画を作り、手順書と一緒に公開することで、新たに医療的ケアを学ぶ方々が、より手技を獲得しやすくなることを目指します。

募集期間は4月1日午前9時から5月30日午後11時までで、目標金額は400万円。集まった 寄付金は、動画制作だけでなく、研修会の開催や誰でもアクセス可能な形で全国に発信するため の整備等に活用します。

◆研究者からのひとこと

医療的ケア児のための動画を制作することによって、手順書による手技獲 得がより容易になることを目指しています。

私たちは、障害を持って生きる人々が社会の一員として受け入れられ、その支援者とともに十分なサポートを受けながら成長していける社会を目指して日々取り組んでいます。手順書および動画がその一助になればと考えています。



鷲尾 洋介教授



PRESS RELEASE

■発表内容

く背景>

医療的ケア児とは医学の進歩を背景として NICU (新生児集中治療室) 等を退院後も引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、痰の吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な主に 18 歳

未満の児童のことです。日本全国で 2 万人程度と推計され、岡山県の 統計では 2023 年度で 318 人の方が生活しておられます。

岡山大学学術研究院医歯薬学域(医)小児急性疾患学講座の鷲尾洋介教授は、医療的ケア児に対する痰の吸引や経管栄養などの手技を岡山県内で統一するための手順書(パンフレット)を県内の関係医療機関と協力して初めて作成しました。具体的には痰の吸引、経鼻・経管栄養、導尿のほか、日常生活を送る上で必要な個別の医療行為について、実施手順や注意点などがまとめられており、完成した手順書は岡山県医療的ケア児支援センター(岡山市北区祇園 866)のウェブサイトで2024年10月に公開されました(https://www.okayama-icare.com)。



2024年9月に完成した手順書

<プロジェクトの内容>

手順書の作成に引き続いて、このたび"医療的ケア児のための動画制作プロジェクト"と題して、クラウドファンディングを企画しました。手順書は岡山県全域で退院指導に使用されるようになっており、標準的な医療的ケアの手順を行う際の指標となりつつあります。今回、手順書に沿った医療的ケア動画を制作することにより、新しく医療的ケアを学ばれる方が視覚的に情報を得ることで、より手技を獲得しやすくなることを目指しています。

完成した動画は手順書と同じウェブサイトで公開される予定で、誰でもアクセス可能な形で全国 に発信していくことを目指します。またクラウドファンディングで集まった寄付金は、動画制作に加 えて医療従事者及び一般の方向けの研修会や関係者へ周知するための整備にも活用する予定です。

【募集期間】2025年4月1日(火)午前9時から5月30日(金)午後11時

【使 用 目 的】医療的ケア児のための動画制作、研修会実施、動画の周知

【目標金額】400万円

【寄付の方法】READY FOR サイトまたは添付チラシの二次元コードからアクセス

https://readyfor.jp/projects/okayama-icare-douga

※本プロジェクトは、国立大学法人岡山大学への寄付となり税制上の優遇措置があります。 All-or-Nothing 方式にて実施するため、募集終了日までに目標金額に到達しなかった場合、いただいたご寄付は返金いたします。



PRESS RELEASE

■補足 · 用語説明

1) 岡山大学プレスリリース:「医療的ケア児に対する岡山県内手技統一のための手順書を初め て作成」(2024.9.26) https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1281.html

くお問い合わせ>

岡山大学学術研究院医歯薬学域(医)小児急性疾患学講座 教授 鷲尾洋介

(電話番号) 086-235-7249

(メール) wxy-kk@cc.okayama-u.ac.jp















医療的ケア児を 取り巻く環境を もっと良くしたい



「岡山県 医療的ケア児 ケア手順集」を動画に!

医療的ケア児のための 動画制作プロジェクト



岡山県

医療的ケア児

クラウドファンディングにてご寄付を募集します!

目標金額 400万円・2025年 4月 1日 (火) 9時~ 5月 30日 (金) 23時まで

医療的ケアが必要な子どもを取り巻く課題、 その解決へのさらなる一歩を

医学の進歩により、NICU などで集中治療を行って退院した後も人工呼吸器や胃ろう等の医療的ケアが必要となった子供たちは、 全国で約2万人と推計されています。医療的ケア児とその支援者を取り巻く環境は非常に厳しく、 教育、福祉、災害対策などの面で多くの問題を抱えています。

我々は昨年度、岡山県内で統一された**医療的ケア児の手技手順書**を作成し、 岡山県医療的ケア児支援センターホームページ(https://www.okayama-icare.com/)に掲載しました。

これまでバラバラだった手技手順を統一することで、**医療的ケア児とそのご家族が医療機関だけでなく、** 福祉・教育施設を利用する際のハードルを下げ、より過ごしやすい環境となることが目的です。

昨年度作成した手順書は、すでに多くの病院で退院指導などに使用され始めています。 ホームページで広く公開することで岡山県に限らず、他の自治体からも問い合わせがあり、 利用する人は今後も広がっていきます。

今回、手順書を補完するための動画作成を企画し、動画制作および研修会開催に向けてのご寄付を募ることとなりました。**みなさまのご寄付をもとに以下の3点を実施します**。

- 手技手順書に沿った医療的ケア動画の作成
- ② 研修会を開催して関係者へ広く周知
- ③ 誰でもアクセス可能な形で全国に発信

ご寄付は全国の医療的ケア児とその家族の生活を支える力になります。今回のクラウドファンディングへのご寄付をお願いいたします。

岡山大学医歯薬学総合研究科 小児急性疾患学講座 教授 鷲尾洋介

本クラウドファンディングへのご寄付は国立大学法人岡山大学へのご寄付となり、税制上の優遇措置の対象になります。 **ご寄付をいただいた皆さまへは寄付金領収書に加えて、岡山大学小児科からのお礼状・活動レポート(PDF形式)をお送りいたします。** 本クラウドファンディングはAll-or-Nothing方式にて実施するため、募集終了日までに目標金額に到達しなかった場合、いただいたご寄付は返金いたします。

お問い合わせは、岡山大学医歯薬学総合研究科 小児急性疾患学講座 鷲尾までご連絡ください。

メールアドレス pcxx4xmt@s.okayama-u.ac.jp

https://readyfor.jp/projects/okayama-icare-douga



岡山大学 医療的ケア児 クラウドファンディング





ご寄付の方法

「岡山大学 医療的ケア児 クラウドファンディング」で検索。 または表面のQRコードを読み込んでください。

プロジェクトの寄付にすすむ をクリック



2 希望するコースにチェックを入れ 個数を選択し次に進むをクリック



3 はじめて利用する方は新規登録へ をクリック



情報を入力し メールアドレスで登録をクリック



5 支払い方法を選択する



6 必要情報を入力



※コンビニ支払いは、ファミリーマート、ローソン、ミニストップのみ対応です。寄付金額+システム利用料の合計金額が30万円未満のご寄付でご利用いただけます。



入力したメールアドレス宛にREADYFORからメールが届きます。 受信したメールの本文内にあるURLをタップしてください。

7 ギフトお届け先(住所)を入力し 入力内容の確認画面へをクリック



8 入力情報を最終確認し、 寄付を確定するをクリック



お手続き完了です!

「支援履歴」から返金先情報のご 設定をご確認ください。